

## 最上川上流が氾濫した場合の「減災に係る取組方針」を取りまとめます

### —第 2 回最上川上流大規模氾濫時の減災対策協議会の開催—


平成 27 年 9 月関東・東北豪雨等、近年の雨の局地化・集中化・激甚化を踏まえ、ハード対策に加えて「住民目線のソフト対策」を一体的・計画的に推進することを目的として、平成 28 年 5 月 31 日に「最上川上流大規模氾濫時の減災対策協議会」を設立しました。

第 2 回の協議会を、委員である沿川市町の市長・町長にご出席いただき、下記のとおり開催し、水防災意識社会再構築ビジョンに基づく、「最上川上流域の減災に係る取組方針」を取りまとめます。

なお、協議会では宮城県大崎市より、昨年 9 月関東・東北豪雨における自らの体験を通じて得た経験や教訓についてご講演をいただきます。また、減災対策の一環となる、「羽越水害から 50 年」を契機とした防災意識啓発のための取組を同日より本格的にスタートし、これに先駆けて羽越水害から 50 年特設 web サイトを同日開設します。

1. 日 時：平成 28 年 9 月 12 日（月）10:30～12:00
2. 開催場所：山形商工会議所 大ホール（5F）  
（山形市七日町 3-1-9）
3. 出席者：村山地方・置賜地方 市長・町長  
山形県・山形地方気象台・国土交通省関係者（別添のとおり）
4. 内容（予定）
  - (1) 議事
    - ・「最上川上流域の減災に係る取組方針（案）」について
  - (2) 講演
    - 『平成 27 年 9 月関東・東北豪雨で活かされた過去の教訓』  
宮城県大崎市危機管理監 佐藤光弘氏
5. 公開等：(1) 本会議は公開としております。  
(2) 報道関係者の席を用意しております。

<発表記者会> 山形県政記者クラブ・米沢記者倶楽部

問合せ先			
 国土交通省	東北地方整備局 山形河川国道事務所		
	山形市成沢西 4 丁目 3 番 55 号		
	電話 023-688-8421(代表)		
	副 所 長（河 川）	みず 水	こし 越
調 査 第 一 課 長	こ 小	いで 出	ひろし 博（内線 351）

忘れていませんか。水害への備え ～来年は羽越水害から 50 年～

## 第2回 最上川上流 大規模氾濫時の減災対策協議会

### 出席者名簿

	氏 名	備 考
山形市長	佐藤 孝弘	代理：河川道路整備課長 古里 薫
米沢市長	中川 勝	代理：副市長 井戸 將悟
寒河江市長	佐藤 洋樹	出席者調整中
上市市長	横戸 長兵衛	代理：危機管理室長 菊地 昭一
村山市長	志布 隆夫	代理：総務課長 細谷 健一
長井市長	内谷 重治	代理：危機管理主幹 井上 浩
天童市長	山本 信治	代理：建設課長 横山 伸一
東根市長	土田 正剛	出席者調整中
南陽市長	白岩 孝夫	
山辺町長	遠藤 直幸	
中山町長	佐藤 俊晴	欠席
河北町長	田宮 栄佐美	欠席
西川町長	小川 一博	
朝日町長	鈴木 浩幸	欠席
大江町長	渡邊 兵吾	代理：副町長 鈴木 廣志
高島町長	寒河江 信	出席者調整中
川西町長	原田 俊二	
小国町長	仁科 洋一	欠席
白鷹町長	佐藤 誠七	代理：副町長 横澤 浩
飯豊町長	後藤 幸平	
気象庁 山形地方気象台長	安久津 俊幸	
山形県 環境エネルギー一部 危機管理・くらし安心局 危機管理課長	井上 宏彦	
山形県 県土整備部 参事(兼)河川課長	高橋 英信	
山形県 村山総合支庁 建設部長	奥山 信也	
山形県 置賜総合支庁 建設部長	羽角 誠	代理：河川砂防課長 鈴木 崇
国土交通省 東北地方整備局 最上川ダム統合管理事務所長	高橋 孝男	
国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所長	廣瀬 健二郎	

#### オブザーバー

宮城県大崎市 市民協働推進部 危機管理監	佐藤 光弘	
-------------------------	-------	--

## 第2回 最上川上流大規模氾濫時の減災対策協議会

日時：平成28年9月12日(月) 10時30分～12時00分

場所：山形商工会議所 大ホール(5F)

司会：山形河川国道事務所 副所長

### 次 第

1. 挨拶 山形河川国道事務所長
  
2. 講演  
平成27年9月 関東・東北豪雨で活かされた過去の教訓  
宮城県大崎市危機管理監 佐藤光弘氏
  
3. 議 事  
(1) 幹事会の報告について  
(2) 「最上川上流の取組方針(案)」について
  
4. 意見交換等
  
5. 閉会 山形地方気象台長

#### 【配布資料】

- 資料1 幹事会の報告について
- 資料2 最上川上流域の減災に係る取組方針(案)
- 資料3 (説明資料) 最上川上流域の減災に係る取組方針(案)
- 資料4 羽越水害50年行事(案)

# 最上川上流域の減災に係る取り組み方針(案)

## 1)ハード対策の主な取組

■洪水を河川内で安全に流す対策 ■危機管理型ハード対策 ■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備

## 2)ソフト対策の主な取組

### ①住民が自ら安全に避難するためのリスクコミュニケーションの取組

#### ■広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等に関する取組

- ・想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図、氾濫シミュレーション(最上川)の公表
- ・広域避難計画および広域避難を考慮したハザードマップの策定・周知
- ・まるごとまちごとハザードマップ整備・拡充およびまち歩き等による地域内の危険箇所等の把握
- ・より実践的な避難訓練の実施、および要配慮者利用施設の避難計画の作成(重点取組②)

#### ■適切な避難勧告の発令に備えた整備に関する取組

- ・避難勧告等の発令基準・区域の設定

#### ■避難勧告の発令に着目したタイムラインに関する取組

- ・避難勧告の発令に着目したタイムラインの作成、及び実践に即した検証
- ・タイムラインに基づく首長等も参加した実践的な訓練
- ・気象情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級の現象」等の改善(水害時の情報入手のし易さをサポート)
- ・ホットラインによる確実な気象、水象情報の伝達と助言
- ・ホットラインに基づく的確な時期、範囲への避難勧告等の発令

#### ■防災教育や防災知識の普及に関する取組

- ・水災害の防災知識の普及啓発および問い合わせ窓口の設置
- ・防災教育の推進
- ・羽越水害から50年を契機とした、洪水に対する防災意識、逃げる意識の向上(重点取組①)
- ・プッシュ型の洪水予報等の情報発信

### ②洪水氾濫による被害の軽減対策、避難時間の確保のための水防活動の強化の取組

#### ■より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化に関する取組

- ・水防団との連絡体制および近隣の水防団間の連絡体制の確保と伝達訓練の実施
- ・水防団や地域住民が参加する洪水に対しリスクが高い区間の共同点検
- ・関係機関が連携した実働水防訓練の実施(国、県、複数の市町が参加する訓練)
- ・水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定および水防支援体制の検討
- ・時代に即した水防工法の採用による水防活動の効率化の推進(重点取組③)

### ③一刻も早い生活再建、及び社会経済の回復のための排水活動の取組

#### ■排水計画(案)の作成及び排水訓練の実施に関する取組

- ・排水機場・樋門・水門等の情報共有、排水手法等の検討を行い、大規模水害を想定した排水計画(案)を作成
- ・排水計画に基づく排水訓練の実施

## ■「羽越水害50年」特設サイトをオープン

最上川上流域の減災に係る取組方針の一環である、羽越水害から来年で50年を迎えることを契機とした、防災教育や防災知識の普及などの取組を行って行く予定です。

この取り組みの先駆けとしまして、羽越水害の経験・教訓を活かすための記録として約250点の写真と映像などを掲載したwebサイトを作成しました。今後、羽越水害50年行事の取り組み状況等についてもお知らせしていきます。

防災力向上へ向け、皆様と一緒に歴史的な水害の出来事を伝承していくことを希望します。

サイト名：羽越水害から50年

U R L : <http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/river/uetsu50/>

(参考)サイト トップページ

### [概要]

・「災害概要」「写真」「動画」「50年行事」「関連イベント」から構成。写真は約250点を掲示。なお、写真は閲覧者による二次利用を前提としております。

・「50年行事」では、全体の実施内容だけでなく、実施状況についても紹介。



QRコード



The screenshot shows the homepage of the 'Uetsu 50th Anniversary' website. The header features the title '忘れない、水害への備え ～羽越水害から50年～' (Don't forget, preparation for disasters ~Uetsu 50th Anniversary~). Below the header is a large image of a flooded street with debris and a damaged car. The main content area includes a navigation menu with links for 'トップ' (Top), '羽越水害とは' (About Uetsu Disaster), '写真' (Photos), '映像' (Videos), '50年行事' (50th Anniversary Events), '減災対策協議会' (Disaster Mitigation Council), '関連イベント' (Related Events), and 'リンク' (Links). A central text box reads: '羽越水害「写真による記憶」' (Uetsu Disaster 'Memory by Photos'), followed by a description: '支川大川の氾濫にり道路が用となり商店街が流木などの溜り場と化した' (Due to flooding of the branch river Oogawa, roads became used as storage for floating logs, and the shopping street turned into a storage area for logs). Below this is an 'お知らせ' (Notice) section dated 2016年8月30日 (August 30, 2016), stating: '羽越水害から平成29年8月28日で50年を迎えます。この、歴史的災害の教訓を忘れることなく、近年多発する水害への備えを、行政、地域、家庭の目線から学び、考えます。' (We will celebrate the 50th anniversary of the Uetsu Disaster on August 28, 2017. We will learn from and think about the lessons of this historical disaster, and prepare for the recent increase in disasters from the perspective of administration, community, and family). The footer contains the copyright notice: '©Yamagata office of River and National Highway, All Rights Reserved.'

## 山形商工会議所 大ホール(5F)

住所: 山形市七日町3-1-9

会場に関するお問い合わせ及び当日の連絡先

TEL023-688-8933 (山形河川国道事務所 調査第一課)

